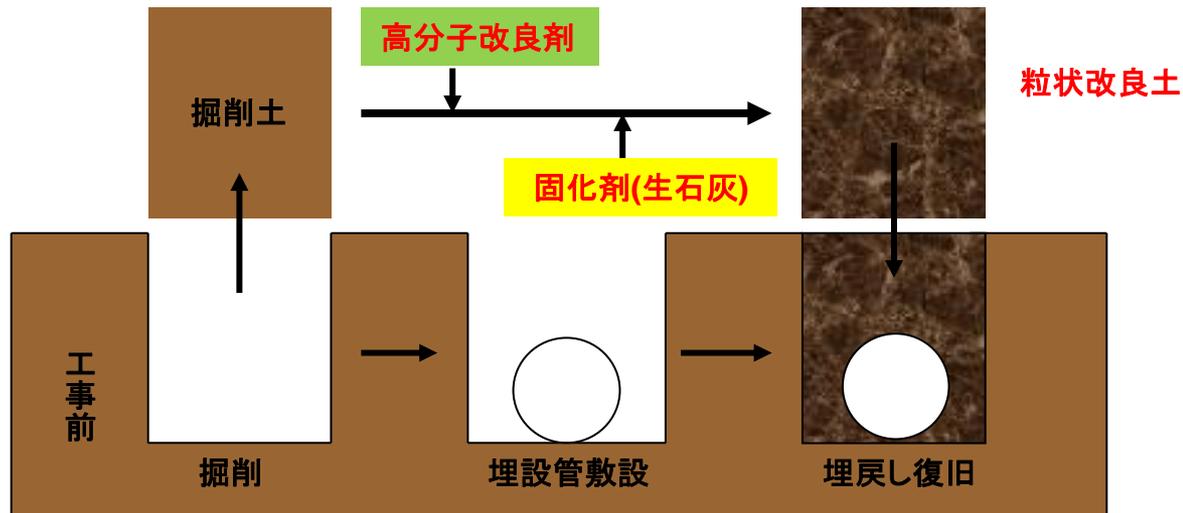


粒状改良土システムの概要

建設発生土の改良は、従来から生石灰やセメントなどを用いて安定処理が行われています。

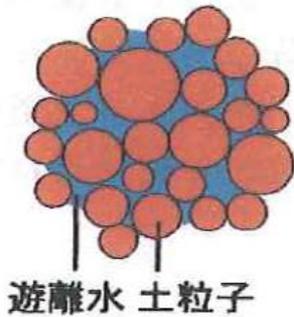
しかし、石灰改良土プラントによる安定処理は高含水比の粘性土等について改良効率に限界があり、また、得られた石灰改良土は水場に弱いなど性能に課題がありました。

これを克服するために、比較的含水比が高い粘性土を改良できるよう、建設発生土の高分子改良剤を用いた改良技術を検討した結果、生石灰等の固化剤と共に添加することにより、土を球状に固化させる方法を開発しました。

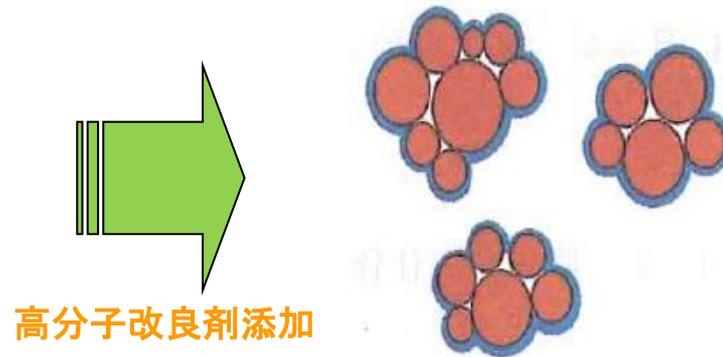


粒状改良土の改良原理機構

①建設発生土



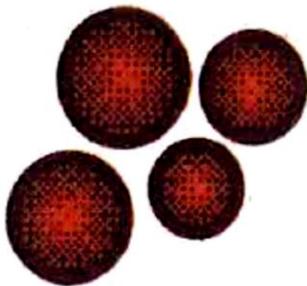
②高分子改良剤の被膜形成



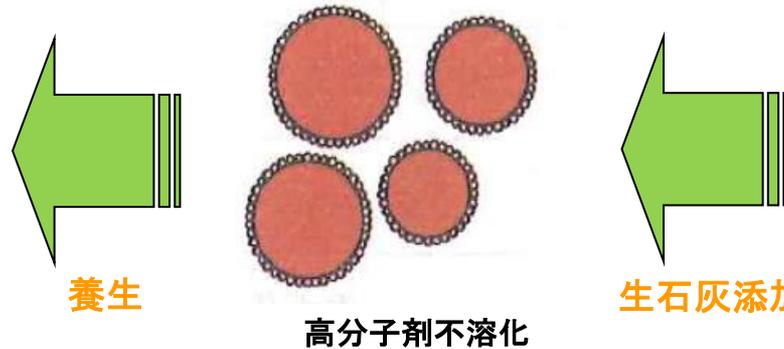
吸水 溶解被膜

ミキサーによる機械攪拌

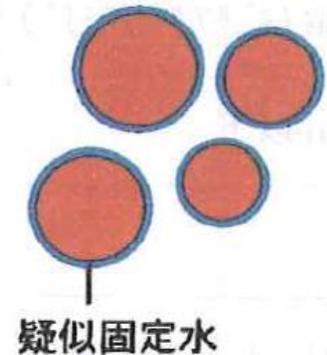
⑤粒状改良土



④高分子改良剤と生石灰 (Ca(OH)2) の反応



③粒状化土粒子



生石灰添加